

新刊案内

乳児の保育

久保登志子・中村千代・丸尾ひさ 共著

A5判・224頁・定価1,300円・H2509

0～2歳までの乳児保育の実践と、
指針を示しています。

背骨が曲っている、すく骨折する、朝から欠伸をして、授業にのつてこない等と、子どもの危機が叫ばれている昨今、そのルーツは乳児期の育てられ方にあるのではないかと言われています。健やかで意欲的な子どもを育てるために保育者は何をしなければならぬか？長年乳児保育を実践して来た三人の著者に豊富な事例と体験を語ってもらいました。

幼児の造形百科

桜井俊夫 著

B5判・248頁・定価1,600円・H2309

幼児の造形活動に関する幅広い知識と技術を身につけよう。

本書は幼児に必要な造形活動の基本的な考え方をはじめ、子どもの発達に応じた指導計画のたて方、さらに具体的な素材別指導方法などをとりあげた総合的な造形指導百科です。「描く」「写す」「映す」「作る」「壁面構成」の五つの柱からなっていて、身近な紙、粘土、木、発泡スチロール、段ボール箱などの特色を使った造形遊びの指導書です。